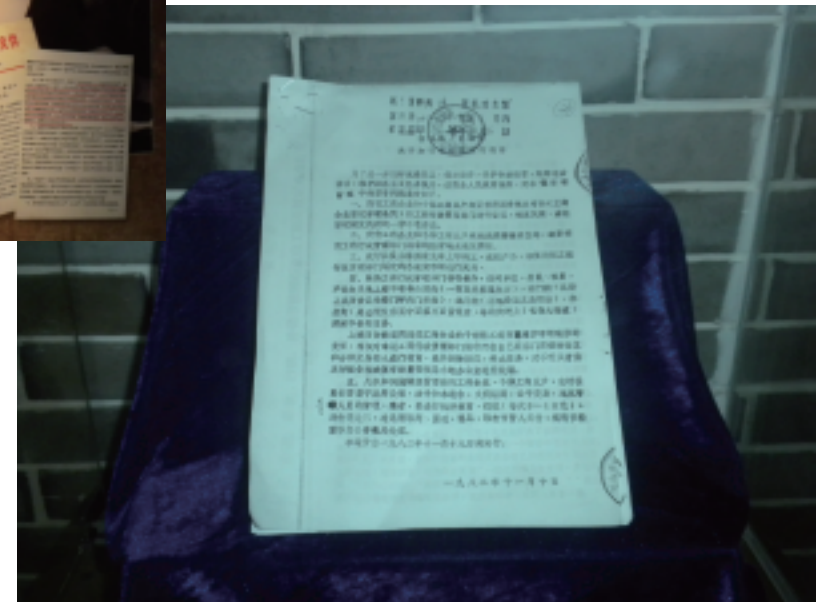




農業
↓
商業
↓
工業



謝高華書記
1982年解禁
1984年小商品城建設
1986年（開放政策）



浙江省の中部に位置する義烏市は、元々貧困な農村地域だったが、人々は砂糖や砂糖から作った飴などを天秤棒に担ぎ、地域外に行商に出かけ、針・糸・口紅・櫛などの婦人用日用品や鶏などと交換。鶏の肉を食べた後に、羽や毛を土に煎れ肥やす努力を続ける。「**鶏毛換糖（けいもうかんとう）**」と言う。

【行商行為は新しい需要情報発見のプロセスであり、行商人のネットワークが広がれば、多くの各地の需要情報が発見され、こうした行商人は間接的に生産活動に参加する一方で多くの場合に自らが生産者に転換して直接生産活動を行うようになる。市場情報に精通した人材の起業が重要となる。農民から商人に、商人から生産者になる行動パターン。農民から生産者になるためには、最低限の生産設備・資本、または、生産技術が必要。行商人の70%が20~40歳の人であり、また、中学卒業以上の学歴を持つ人が70%を占め、党员、村の幹部、退役軍人、教師などは約半分。農村社会の上層部である。】

1970年代末ころから雑貨の卸売市場の急速な拡大につれ商業が振興され、**1982年**、当時の義烏市書記**謝高華**が商売（密売）を解禁する「義烏市1号通告」を發布し、市内の路上に**600店程**の即席市場が登場した。これが現在の小商品城の原型となった。**興商建市（商業を発展させることで産業都市を建設する）** 1984年、小商品城建設。

1986年、鄧小平の開放路線（開放企業改革の深化と企業活力の増強に関する若干の規定）により商品価格が自由化されると、これら個人商店は**1,300店**に倍増した。その後、これら商店は義烏市民の熱心な商売魂により、**1991年**には**14,000店**を数えるに至り、市当局の管理では手に負えなくなってきた。



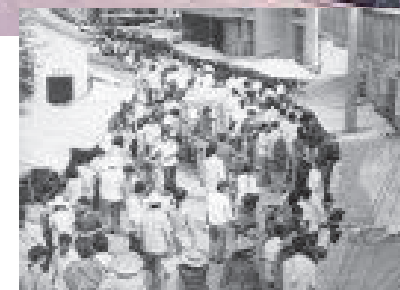
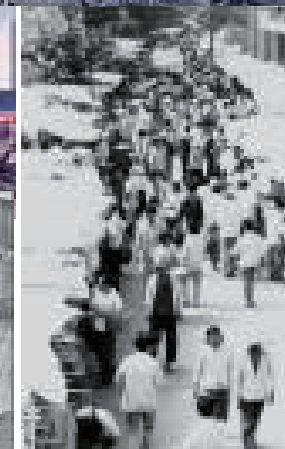
1992年には、行商の街として、国家工商局が「中国小商品城」の命名。1993年市政府が中心となり、市場ビルの建設や管理を行う中国小商品城集团公司を設立した。1994年には、同公司是早速個人商店を入居させる市場ビルを建設したほか、ビル管理会社、ホテル、貿易、広告、新聞社、不動産、展示場など9つの会社を設立し、義烏市の卸売市場全般を取り仕切る一大会社としてスタートした。

その後、他都市の模倣が始まり、1985年、引商建工（生産基盤を持たない卸売業中心の地域経済から軽工業品の生産基盤も併せて開発していく地域づくり）、工業を興し発展させ、それにより商業の発展を図るに転換。売れるものを見つけ、それを地域内で生産する。地域外に依存していた仕入れを地域産に移行していく。

2002年5月 中国小商品城集团公司、上海株式市場に上場。株式番号 600415（2002年～2007年 習近平現国家副主席書記）

2006年末には94,674の個人商店および9,013の私営企業が義烏市に立地するようになった。数多くの中小企業の誕生と発展によって、義烏は現在中国のなかでもっとも豊かな地域の一つになっていく。「群衆文化芸術センター」、「科学技術館」など建設。2006年国家AAAA級ショッピング観光地認定。

2008年、義烏市文化産業の出来高が1000億元（1兆5千億円）を超え、核心としての文化製品の総額が200億元（3000億円）に達する。生産企業が1万数社で、従業員が30万名で、印刷包装業、文化教育体育用品、縁絵工芸品、年画カレンダー、筆製造業、娯楽イベント用品の六大優勢製品を主導としての特色産業が形成された。



2008年、義烏市を訪れた温家宝首相は、義烏は「開拓、創新、堅実、苦勞、活力」の都市であると讃えた。現在、6万社の企業。全国18の改革開放モデル地区に評され、「全国改革開放模範都市」の称号授与される。浙江省内で「義烏発展経験」も普及される。市場優勢をもとにして、義烏市の展示業が速いスピードで発展させ、「中国最も潜在力のある展示都市」と讃えられる。国連や世界銀行などの報告では、「世界最大の雑貨卸売市場」と指定される。

義烏文化製品博覧会は、2004年から始まり、2006年に「中国義烏文化製品交易博覧会」という国家レベルの博覧会に昇格された。「文化製品を交易し、文化創意を発展する」をテーマとして、目前国内文化産業で唯一な対外貿易主導型な展示会であり、2008年「中国最も影響力のある文化産業ブランド展示会」と評価された。2009年国際館オープン。日本館もオープン。

中国小商品城集团公司、2009年 売上2500億円 従業員数3300人 総資産4200億円となる。2009年地上38階立ての「ラジオとテレビ放送センター」建設。義烏市精神とは、正義、勇敢、誠実、勤勉、寛容、開放を言う。現在では、代表的な義烏商品は、ワイシャツ、靴下、ベルト、タオル、アクセサリ、クリスマス、LEDなどがあり、世界的なシェアを持つ。

行商を通じて、勤勉に働き、消費者のニーズのあるモノを発見し、それを商品として販売すれば、必ず利益を得られるという商人感覚をつけた。温州人は頭で商売をするが、義烏人は身体をはって商売をするといわれる。活動を展開するときにもっとも頼りになるのは、地縁と血縁の行商人ネットワークであった。(温州商人) 義烏商人も同じである。

義烏市、浙江省、中国全国のGDPの伸び率の比較

年	GDPの推移		
	義烏市	浙江省	中国全国
1990	6	905	18668
1991	10.3	1089	21782
1992	20.5	1376	26924
1993	45	1926	35334
1994	101	2689	48198
1995	152	3558	60794
1996	184	4166	71777
1997	145	4686	78973
1998	153	5052	84402
1999	175	5444	89677
2000	193	6141	99215
2001	212	6898	109655
2002	230	8004	120333
2003	248	9705	135823
2004	267	11649	159878
2005	289	13438	183085
2006	315	15649	209408
2007	348	15743	246619
2008	492	18480	306700
2009	556	21483	335000
	92.6倍	23.7倍	17.9倍

浙江省統計年鑑 2009

車の所有数	2008年	101570台 (家庭用97500台)
	2009年	158030台 (家庭用154465台)